

転職コンサルタント100人に聞いた！「退職時の引きとめ」実態調査

5割のコンサルタントが、「2人に1人のミドルが退職時に引きとめにあう」と回答。
引きとめにより転職を思いとどまるケースは、「3割未満」。

—「ミドルの転職」転職コンサルタントアンケート集計結果—

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営するミドル世代のための転職サイト『ミドルの転職』（<https://mid-tenshoku.com/>）上で、サイトを利用している転職コンサルタントを対象に「引きとめ」についてアンケートを行ない、139名から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

調査結果 概要

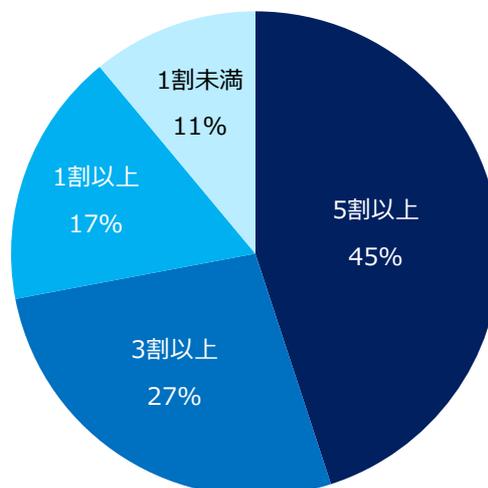
- ★ 5割のコンサルタントが、「2人に1人のミドルが退職時に引きとめにあう」と回答。
- ★ 引きとめにあう確率が高いのは、「後任が不在の場合」。引きとめの手段、第1位は「時期の引き延ばし」。引きとめで転職を思いとどまるケースは、「3割未満」。
- ★ 4割の転職コンサルタントが「悪質な引きとめ（ハラスメント）に遭遇したことがある」と回答。

■ 調査結果詳細

1：5割のコンサルタントが、「2人に1人のミドルが退職時に引きとめにあう」と回答。（図1）

転職支援のプロである転職コンサルタントに「退職時、どのくらいのミドルが引きとめにあいますか？」と伺ったところ、45%が「5割以上」と回答しました。半数のコンサルタントが、「2人に1人のミドルが退職時に引きとめにあう」と回答しています。

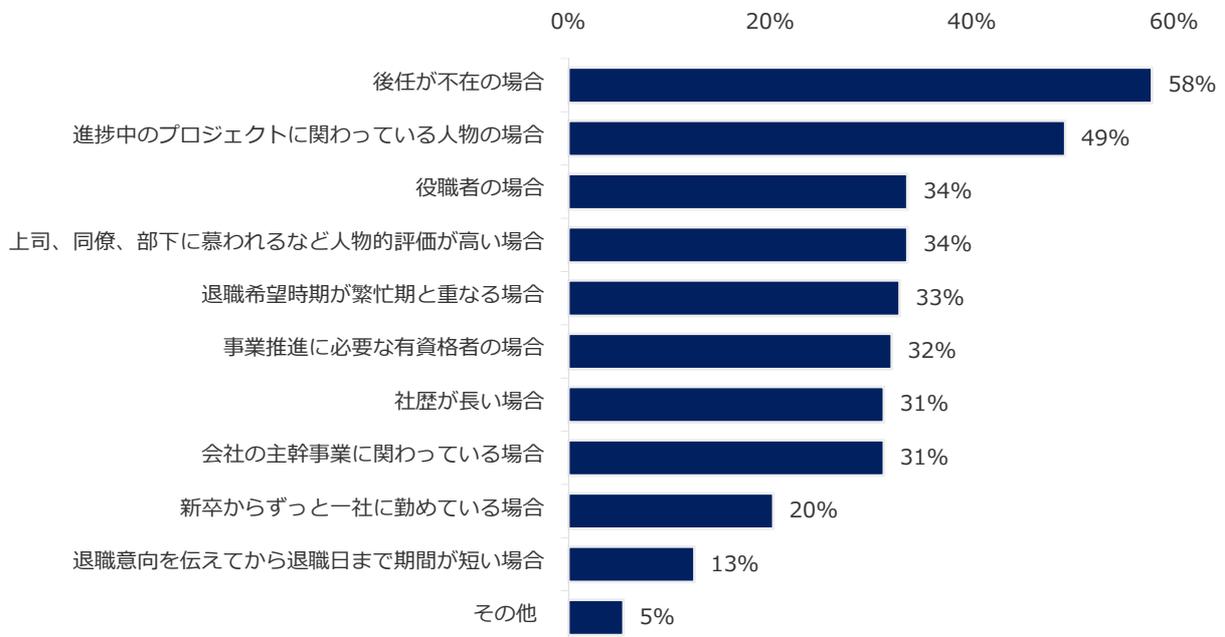
【図1】退職時、どのくらいのミドルが引きとめにあいますか？



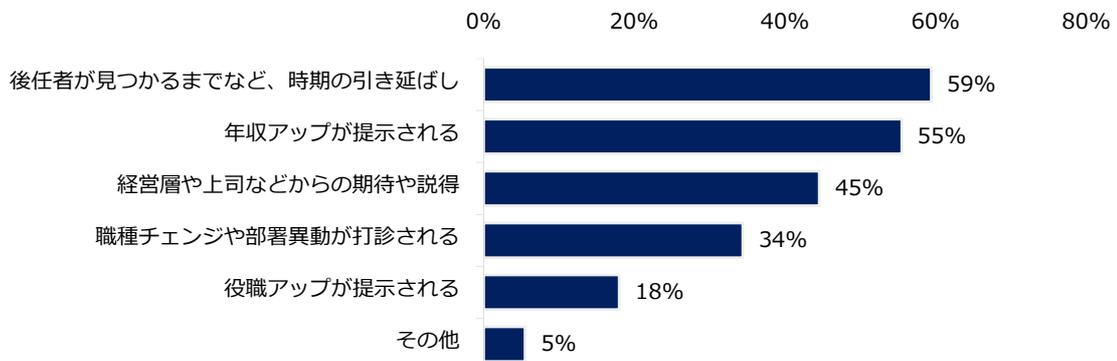
2: 引きとめにあう確率が高いのは、「後任が不在の場合」。引きとめの手段、第1位は「時期の引き伸ばし」。引きとめで転職を思いとどまるケースは、「3割未満」。(図2、図3、図4)

「引きとめにあう確率が高いのは、どのような場合ですか?」と伺ったところ、最も多かったのは「後任が不在の場合」(58%)でした。次いで「進捗中のプロジェクトに関わっている人物の場合」(49%)が続きます。引きとめの手段を伺うと、トップ3は「後任が見つかるまでなど、時期の引き伸ばし」(59%)、「年収アップが提示される」(55%)、「経営層や上司などからの期待や説得」(45%)でした。「引きとめられて、どのくらいのミドルが転職を思いとどまりますか?」と伺ったところ、8割のコンサルタントが、「3割未満」と回答しました。

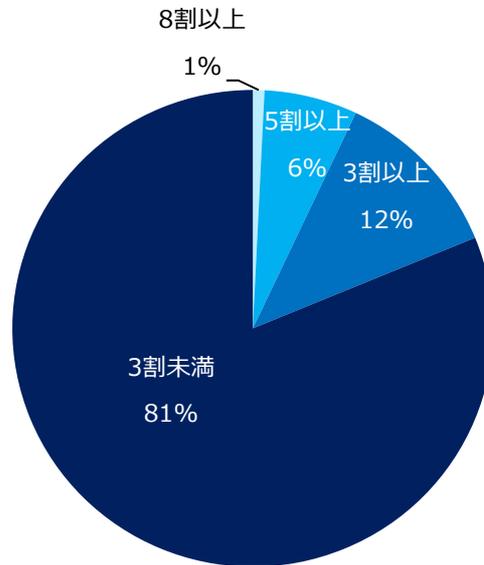
【図2】 引きとめにあう確率が高いのは、どのような場合ですか? (複数回答可)



【図3】 引きとめの手段として、よくあるものを教えてください。(複数回答可)



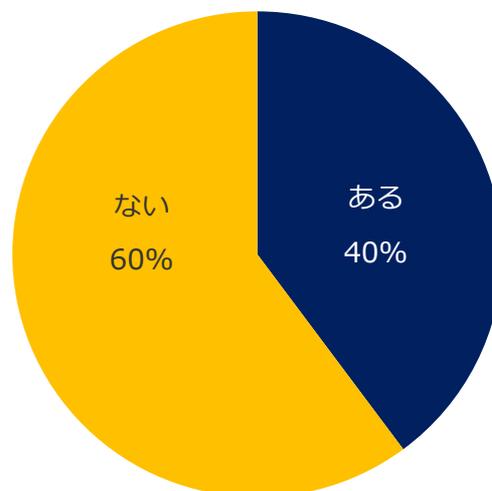
【図4】引きとめられて、どのくらいのミドルが転職を思いとどまりますか？



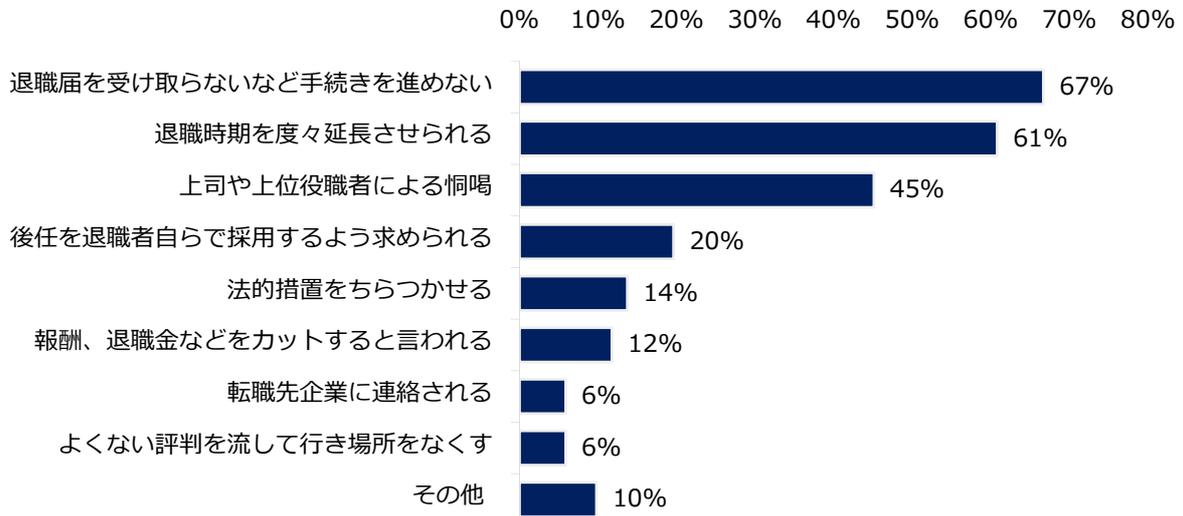
3：4割の転職コンサルタントが「悪質な引きとめ（ハラスメント）に遭遇したことがある」と回答。
（図5、図6）

「悪質な引きとめ（ハラスメント）に遭遇したことはありますか？」と伺ったところ、40%の転職コンサルタントが「ある」と回答しました。実際にあった悪質な引きとめを伺うと、トップ3は「退職届を受け取らないなど手続きを進めない」（67%）、「退職時期を度々延長させられる」（61%）、「上司や上位役職者による恫喝」（45%）でした。転職コンサルタントに聞いた、悪質な引きとめに対する対処法をご紹介します。

【図5】悪質な引きとめ（ハラスメント）に遭遇したことはありますか？



【図6】「悪質な引きとめ（ハラスメント）に遭遇したことがある」と回答した方に伺います。どのような引きとめでしたか？



悪質な引きとめに対する対処法

- 人事に直接、退職届を持参する。
- どんなことを言われても、「次の企業が決まっており、サインを済ませているので応じられない」ときっぱりと伝える。
- 確固たる姿勢で粘り強く交渉を継続すること。しかし対応が悪質な場合は、労働局への相談なども辞さない姿勢を見せる。
- 退職届を意図的に受理しない場合、明らかに職業選択の自由を侵していると考えられるので、弁護士や社労士へ相談し、見解を人事部に書面で伝える。
- 実例として、退職届を破棄され、内容証明を取った簡易書留で、再度退職届を郵送するも、受け取り拒否をされた方がいました。その後、労働監督署に相談し、やっと退職を承諾されました。悪質な場合は、速やかに公的機関に相談するべき。

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：「ミドルの転職」（<https://mid-tenshoku.com/>）を利用する転職コンサルタント
- 有効回答数：139名
- 調査期間：2018年11月2日～11月14日

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：大原、松田、清水

<https://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL：03-3342-6590 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com